

2020 抗ウイルス機能を追加して「オーリスシリーズ」のリニューアル



水洗い・ドライ加工・石油用ソープ

新生オーリスシリーズ

繊維加工用薬剤の世界のトップメーカーである日華化学(株)(本社・福井県福井市、TEL0776-2558564)では、このほど抗ウイルス機能を持つ薬剤の開発に成功。「オーリスシリーズ」として展開していくと発表しました。

東証一部上場の大手化学メーカーである同社では、クリーニング、リネンサプライ向けの機能加工として1987年より抗菌・防臭のオーリスシリーズを発売していたが、今回、抗ウイルス機能を追加して同シリーズ

抗ウイルス機能を持つ日華化学の新製品

〈PR〉



をリニューアル。水洗い加工用の「オーリスWV-32」、石油ドライ用ソープの「オーリスNS-2030」、石油・パーク用加工剤の「オーリスDV-16」が加わった。

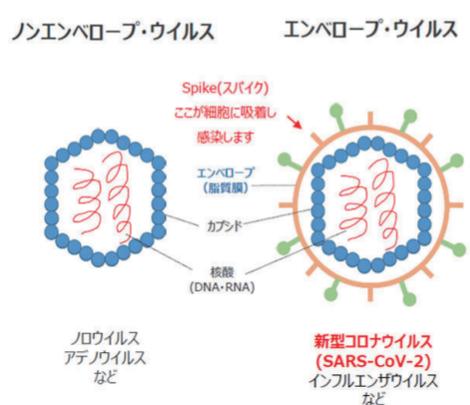
■抗ウイルス機能を追加
ウイルスの構造は、粒子の中心にある核酸と、それを取り囲むカプシドと呼ばれるタンパク質の殻で構成される「ノンエンベロープタイプ」(ノンウイルスやアデノウイルスなど)と、その外側にエンベロープと呼ばれる

▲抗ウイルス機能が追加されたオーリスシリーズ

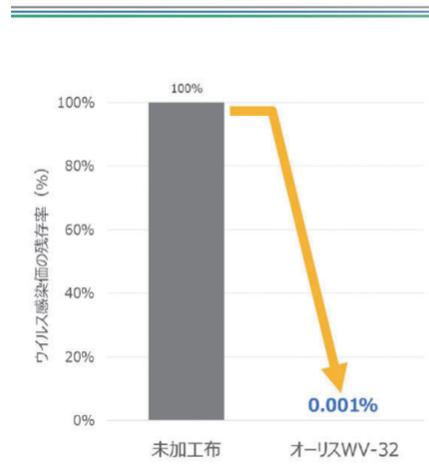
そのメカニズムとして

ウイルスは2種類に分けられる

「ノンエンベロープ・ウイルス」は、エンベロープの突起が細胞に吸着し、細胞内に分けられるが、いま世間で感染が広がっている新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスは、後者の「エンベロープ」に作用することで、ウイルスの数を減少させるといふもの。



抗ウイルス性 試験結果



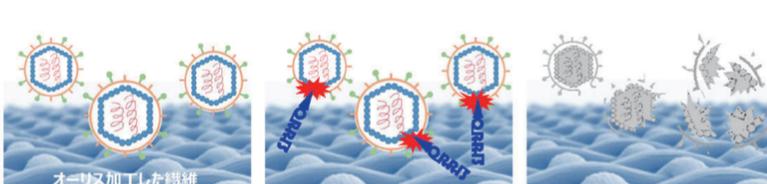
▲抗ウイルス性の試験結果(上)と、ウイルスの数が減少するメカニズム(下) 同社の資料より

99.9%以上低減

具体的な効果について、外部機関による抗ウイルス性試験で分かっているという。同社では、今後もクリーニングにかかわるあらゆる商材に向けて同加工を提案・展開していく予定で、「クリーニングの価値の向上と、生活者に

オーリスが繊維に付着したウイルスのエンベロープに作用することで、ウイルスの数を減少させます。

- 1 ウイルスが繊維へ吸着
- 2 オーリスがウイルスへ付着しエンベロープへアタック
- 3 内部のRNAが露出しウイルスが死滅する



安全と安心を提供することと注意を呼び掛けていると、詳しくは同社まで。

「たい」として注意を。なお、薬機法(旧薬事法)や景品表示法の観点から、同シリーズ製品を導入したクリーニング店でも、▽病気の治療や予防に対する効果を明示・暗示する表現、▽菌種名・ウイルス種名の記載、▽滅菌・殺菌・消毒一等の表現や用語を用いると、規制の対象になるとして同社まで。